



平成26年6月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年11月12日

上場取引所 東

上場会社名 伏木海陸運送株式会社

コード番号 9361 URL <http://www.fkk-tovama.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 針山 健二

問合せ先責任者 (役職名) 取締役総務部長

(氏名) 浦 俊夫

TEL 0766-45-1111

四半期報告書提出予定日 平成25年11月13日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年6月期第1四半期の連結業績(平成25年7月1日～平成25年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年6月期第1四半期	3,512	36.0	109	103.3	72	133.3	5	5.9
25年6月期第1四半期	2,582	△4.1	53	78.4	30	△12.3	5	△55.6

(注) 包括利益 26年6月期第1四半期 68百万円 (—%) 25年6月期第1四半期 △21百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年6月期第1四半期	0.44	—
25年6月期第1四半期	0.41	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
26年6月期第1四半期	20,853	8,380	36.3	587.87
25年6月期	21,201	8,350	35.7	587.10

(参考) 自己資本 26年6月期第1四半期 7,585百万円 25年6月期 7,575百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年6月期	—	3.00	—	3.00	6.00
26年6月期	—	—	—	—	—
26年6月期(予想)	—	3.00	—	3.00	6.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成26年6月期の連結業績予想(平成25年7月1日～平成26年6月30日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	5,800	△0.9	180	60.7	150	74.4	70	△50.4	5.43
通期	13,000	4.9	420	1.9	350	△7.9	160	△50.6	12.41

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

26年6月期1Q	13,077,000 株	25年6月期	13,077,000 株
----------	--------------	--------	--------------

② 期末自己株式数

26年6月期1Q	174,415 株	25年6月期	174,415 株
----------	-----------	--------	-----------

③ 期中平均株式数(四半期累計)

26年6月期1Q	12,902,585 株	25年6月期1Q	12,885,504 株
----------	--------------	----------	--------------

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

・この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	4
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	4
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	4
3. 四半期連結財務諸表	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(セグメント情報等)	10
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、円安・株価の回復基調が定着し、米国などへの輸出に持ち直しの動きがみられるなど景気は緩やかに回復しつつあります。

このような事業環境のなか、当社企業グループは積極的な営業展開を図り、同時に、コスト管理の徹底と業務の効率化を推し進めてまいりました。

この結果、当第1四半期連結累計期間の売上高は35億1千2百万円（前年同四半期比9億3千万円、36.0%の増収）、営業利益1億9百万円（前年同四半期比5千5百万円、103.3%の増益）、経常利益7千2百万円（前年同四半期比4千1百万円、133.3%の増益）、四半期純利益5百万円（前年同四半期比0百万円、5.9%の増益）となりました。

事業のセグメントの業績は次のとおりであります。

[港運事業]

港運事業の売上は、生産活動の緩やかな回復に伴い、原料の輸入や海上コンテナの取扱いが増加し、売上高は13億1千1百万円（前年同四半期比3.7%増）、セグメント利益はコスト削減効果により9千5百万円（同64.7%増）となりました。主な輸移入貨物は、ウッドチップ、石炭、コンテナ貨物、オイルコークス、工業塩、原木・製材、アルミ地金、鋼材等であります。輸移出貨物は、韓国、中国、東南アジア向けコンテナ貨物とロシア向け自動車・雑貨等であります。

[陸運事業]

陸運事業の売上は、8億1千7百万円（前年同四半期比1.5%減）、軽油の価格高騰等によりセグメント損失は1百万円（前年同四半期は1百万円の利益）となりました。主な輸送貨物はウッドチップ、海上コンテナ、石炭、アルミ地金、工業塩、クローム鉱石、石油製品、セメント製品、JRコンテナ等であります。

[倉庫業]

倉庫業は港運貨物の取扱い増加に伴い、売上は7千7百万円（前年同四半期比8.2%増）セグメント利益は設備投資効果により2千4百万円（同88.1%増）となりました。主な保管貨物は、オイルコークス、巻取紙、製材・集成材、化学薬品、合金鉄、その他の輸出入品であります。

[不動産貸付業]

不動産貸付業の売上は、7千9百万円（前年同四半期比13.3%減）、セグメント利益は2千8百万円（同31.6%減）となりました。これは、東京五反田の賃貸物件が老朽化に伴い建て替えとなり、賃貸収入が減少するとともに、取り壊しに伴う費用が発生したためです。

[繊維製品製造業]

前第2四半期連結会計期間から新たにセグメントに加わった繊維製品製造業の売上は、8億3千5百万円、セグメント利益は1千8百万円となりました。

[その他]

その他の売上は、5億3千万円（前年同四半期比5.7%増）、セグメント利益は1千6百万円（同7.6%増）となりました。これは主に旅行業の増収によるものです。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末と比べて、3億4千7百万円減少し、20億8千5百万円となりました。総資産の減少の主な要因は、流動資産の受取手形及び売掛金が3億1千3百万円減少したことなどによるものです。

負債につきましては、前連結会計年度末に比べ、3億7千8百万円減少し、124億7千3百万円となりました。負債の減少の主な要因は、短期借入金が2億3千4百万円増加しましたが、流動負債の未払金が2億円、その他(未払費用など)が2億7千8百万円減少したことなどによるものです。

純資産につきましては、前連結会計年度末に比べ、3千万円増加し、83億8千万円となりました。純資産の増加の主な要因は、その他有価証券評価差額金が4千1百万円増加したことなどによるものがあります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当第1四半期までの業績は、概ね期首予想に沿って進捗しており、平成25年8月12日に公表しました第2四半期連結累計期間及び通期の業績予想に変更はありません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動
該当事項はありません。
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用
該当事項はありません。
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年6月30日)	当第1四半期連結会計期間 (平成25年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,507,141	1,483,527
受取手形及び売掛金	2,729,417	2,416,406
商品及び製品	120,843	133,648
仕掛品	135,746	101,966
原材料及び貯蔵品	130,689	160,010
繰延税金資産	58,744	57,550
その他	273,802	202,741
貸倒引当金	△15,354	△15,416
流動資産合計	4,941,029	4,540,434
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	6,645,600	6,661,679
減価償却累計額	△4,179,701	△4,222,013
建物及び構築物(純額)	2,465,899	2,439,666
機械装置及び運搬具	4,885,206	4,884,859
減価償却累計額	△3,887,094	△3,923,211
機械装置及び運搬具(純額)	998,111	961,647
土地	8,666,375	8,775,440
建設仮勘定	12,055	—
その他	619,301	625,541
減価償却累計額	△370,029	△389,016
その他(純額)	249,271	236,524
有形固定資産合計	12,391,713	12,413,278
無形固定資産		
その他	49,715	53,647
無形固定資産合計	49,715	53,647
投資その他の資産		
投資有価証券	2,237,892	2,303,189
長期貸付金	912,180	892,247
繰延税金資産	250,020	219,421
その他	424,178	436,675
貸倒引当金	△5,166	△5,166
投資その他の資産合計	3,819,104	3,846,367
固定資産合計	16,260,533	16,313,293
資産合計	21,201,563	20,853,727

(単位:千円)

	前連結会計年度 (平成25年6月30日)	当第1四半期連結会計期間 (平成25年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,278,561	1,256,324
短期借入金	1,134,600	1,368,600
1年内返済予定の長期借入金	2,054,035	2,068,525
1年内償還予定の社債	260,000	260,000
未払金	259,164	58,834
未払法人税等	34,037	46,966
未払消費税等	30,856	49,806
賞与引当金	50,293	113,236
役員賞与引当金	21,613	3,390
建物等除却損失引当金	46,635	—
その他	688,159	409,386
流動負債合計	5,857,958	5,635,070
固定負債		
社債	640,000	510,000
長期借入金	4,253,215	4,204,748
繰延税金負債	351,121	352,701
退職給付引当金	889,366	881,861
役員退職慰労引当金	158,642	153,098
負ののれん	32,689	24,018
長期預り保証金	371,326	428,404
特別修繕引当金	8,016	9,016
資産除去債務	189,000	186,000
その他	99,922	88,232
固定負債合計	6,993,300	6,838,082
負債合計	12,851,259	12,473,153
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,850,500	1,850,500
資本剰余金	1,367,507	1,367,507
利益剰余金	4,220,865	4,187,516
自己株式	△50,016	△48,551
株主資本合計	7,388,855	7,356,972
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	186,222	228,109
その他の包括利益累計額合計	186,222	228,109
少数株主持分	775,225	795,492
純資産合計	8,350,304	8,380,574
負債純資産合計	21,201,563	20,853,727

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 四半期連結損益計算書
 第1四半期連結累計期間

(単位:千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成24年7月1日 至平成24年9月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成25年7月1日 至平成25年9月30日)
売上高	2,582,724	3,512,816
売上原価	2,250,537	3,101,176
売上総利益	332,186	411,639
販売費及び一般管理費		
役員報酬	35,091	39,864
給料及び手当	67,059	71,629
賞与引当金繰入額	7,368	11,070
役員賞与引当金繰入額	7,919	5,762
退職給付引当金繰入額	1,513	3,276
役員退職慰労引当金繰入額	11,568	5,301
その他の人件費	20,565	25,148
減価償却費	20,963	19,210
その他一般管理費	106,461	121,257
販売費及び一般管理費合計	278,512	302,520
営業利益	53,674	109,119
営業外収益		
受取利息	4,447	3,353
受取配当金	1,511	16,797
助成金収入	900	8,108
負ののれん償却額	9,476	8,670
雑収入	14,687	9,631
営業外収益合計	31,023	46,562
営業外費用		
支払利息	25,328	30,134
持分法による投資損失	27,576	52,930
雑支出	825	382
営業外費用合計	53,731	83,446
経常利益	30,965	72,234
特別利益		
固定資産売却益	2,043	3,905
投資有価証券売却益	10,810	—
その他	492	417
特別利益合計	13,345	4,323

(単位:千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成24年7月1日 至平成24年9月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成25年7月1日 至平成25年9月30日)
特別損失		
固定資産売却損	1,235	497
固定資産除却損	33	—
投資有価証券評価損	686	1,252
減損損失	—	1,915
会員権処分損	4,000	—
その他	182	1,974
特別損失合計	6,138	5,639
税金等調整前四半期純利益	38,172	70,918
法人税、住民税及び事業税	27,874	51,972
法人税等調整額	△10,452	△5,846
法人税等合計	17,421	46,125
少数株主損益調整前四半期純利益	20,750	24,793
少数株主利益	15,446	19,175
四半期純利益	5,304	5,617

四半期連結包括利益計算書
第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成24年7月1日 至平成24年9月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成25年7月1日 至平成25年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	20,750	24,793
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△42,176	43,728
持分法適用会社に対する持分相当額	△250	0
その他の包括利益合計	△42,426	43,728
四半期包括利益	△21,676	68,521
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△35,215	47,504
少数株主に係る四半期包括利益	13,539	21,017

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

(セグメント情報)

I 前第1四半期連結累計期間(自平成24年7月1日至平成24年9月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント					その他 (注)1	合 計	調整額 (注)2	四半期連結 損益計算書 計上額
	港運事業	陸運事業	倉庫業	不動産 貸付業	計				
売上高									
(1) 外部顧客に対する 売上高	1,257,639	751,226	70,779	89,055	2,168,700	414,023	2,582,724	—	2,582,724
(2) セグメント間の 内部売上高又は 振替高	7,013	78,500	450	3,209	89,173	87,447	176,621	△176,621	—
計	1,264,653	829,726	71,229	92,264	2,257,874	501,470	2,759,345	△176,621	2,582,724
セグメント利益	58,004	1,829	13,024	41,620	114,479	15,098	129,578	△75,904	53,674

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、旅行業、レストラン業、繊維製品卸売業等を含んでおります。

2. セグメント利益の調整額75,904千円は各報告セグメントに配分していない全社費用であります。全社費用は主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

II 当第1四半期連結累計期間(自平成25年7月1日至平成25年9月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント						その他 (注)1	合 計	調整額 (注)2	四半期連結 損益計算書 計上額
	港運事業	陸運事業	倉庫業	不動産 貸付業	繊維製品 製造業	計				
売上高										
(1) 外部顧客に対する 売上高	1,302,763	760,614	76,631	77,168	835,357	3,052,535	460,281	3,512,816	—	3,512,816
(2) セグメント間の 内部売上高 又は振替高	8,747	56,613	450	2,784	—	68,594	69,744	138,338	△138,338	—
計	1,311,511	817,227	77,081	79,952	835,357	3,121,130	530,025	3,651,155	△138,338	3,512,816
セグメント利益 又はセグメント 損失(△)	95,525	△1,779	24,493	28,486	18,709	165,436	16,247	181,683	△72,564	109,119

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、旅行業、レストラン業、繊維製品卸売業等を含んでおります。

2. セグメント利益又はセグメント損失(△)の調整額72,564千円は各報告セグメントに配分していない全社費用であります。全社費用は主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。